

おきなわサービサー

Sustainability Report 2023



おきなわサービサー

おきなわサービサーは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

当社では、SDGsを重要な経営課題と捉え、事業活動を通してSDGsの取り組みを実施し、更なる企業価値の向上と持続的な社会の実現に取り組むべく、令和4年1月4日に11のゴールと31のターゲットを定めた“おきなわサービサーコーポレートサステナビリティ”を宣言致しました。役職員一丸となって施策の推進に取り組んで参ります。



CONTENTS

01

- p4 トップメッセージ
- p5 おきなわサービサーについて
- p6 おきなわサービサーの理念

02

- p7 サステナビリティ活動の沿革
- p8 おきなわサービサーの取組み

03

- p10 ガバナンスの取組み

04

- p20 成長戦略の取組み

05

- p28 SDGsの取組み

06

- p40 今年のあゆみ

トップメッセージ

社会から信頼される価値ある企業を目指して ソリューションの提供で課題解決に取り組む

2022年1月に“未来の社員に持続的成長企業を”のスローガンの下、「おきなわサービサー・コーポレートサステナビリティ」を宣言し、ガバナンス、成長戦略、SDGSの分野において11のゴールと31ターゲットを掲げ、取り組みをスタート致しました。

当社はこれらのゴールに向けた取組を通して、当社のコーポレートメッセージである「人をつくり 人によりそい 社会に役立つ」を体現することで、持続的成長企業を目指すと同時に、社会課題の解決への挑戦とソリューションの提供を続けていくことで、いつの時代も人々のチャレンジを後押しできる存在でありたいと考えています。

今後もサステナビリティ経営を実践し、持続的成長企業として、社会から信頼され、社会に役立つ価値ある企業を目指し、サステナビリティ宣言における各分野の実践に取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます



おきなわサービサーについて

おきなわサービサーの特徴

1. 県内金融機関を株主とする地域横断型のオール沖縄のローカルサービサー。
2. 顧客の様々な事情に配慮した、カウンセリングマインドによる回収スタンス。
3. 「人材育成」が最大の経営マター。

国家資格取得支援制度、人材育成塾、専門家育成3ヵ年計画を柱に人材育成に注力。

コーポレートメッセージ

人をつくり、人によりそい、社会に役立つ

当社は創業以来、「人材は最大の経営資源」を標榜し、これを実践して参りました。当社にとって究極の人材は、企業活動を通して社会に役立つ人材であります。これからも全ての役職員が、全ての顧客に、そして全ての人に寄り添う温かい心を持ち、社会に必要とされる人材となることを希望します。当社は、これからも「人づくり」こそが最大の経営マターであり続けることを宣明し、人をつくり、人によりそい、社会に役立つをコーポレートメッセージとして発信します。



おきなわサービサーの理念



事業領域

- ・ C&Cビジネス
- ・ コレクション&コンサルテーション

使命

- ・ 全ての顧客とシェイクハンド、
全ての顧客にヘルスサポート！

わが社の責任

- ・ 持続的成長企業を目指します！
- ・ 人づくりで社会に貢献します！
- ・ カウンセリングマインドで
お客様と信頼関係を構築します！
- ・ 社員を大切にする企業文化を構築します！

事業領域

創業からのコアビジネスであるコレクションビジネスで培ったコンサルティングノウハウを次世代のビジネスとして飛翔させ、C&Cビジネスとして確立します。これこそが究極の債権管理ビジネスであると考えております。

使命

シェイクハンドは、顧客に対する基本姿勢であり、コーポレートマークにシンボライズされております。ひとと人との信頼関係は温もりのあるシェイクハンドが原点となって築かれるものであり、その先に全ての顧客への健全なサポートが実現するものと確信しております。

わが社の責任

当社がC&Cビジネスを展開し、Missionを果たすための根本理念をわが社の責任として、ゴーイングコンサーン企業、CSR企業、CS企業そして従業員ファーストの当社の目指す企業の理想郷であります。

サステナビリティ活動の沿革

オール沖縄のサービサー誕生（1999年8月）

サービサー設立プロジェクトは当時のオークス（※沖縄県を営業区域とする金融・信販会社）の森田社長の肝いりで発足しました。そのような中、当時の日本債券信用銀行（現：あおぞら銀行）においてもサービサー設立の準備をしており、相互に情報交換を重ねておりました。その過程で頂いた提案が「複数サービサーの乱立は避け、オークス中心のオール沖縄での設立がベスト」というもので、これによりプロジェクトはサービサー設立に向け加速しました。その後、

事業は順調に拡大を続けましたが、一方で債権回収業は世間一般ではネガティブなイメージがあり、このアンマッチにどう向き合うかも、当時は重要なテーマでした。そこで社員のベクトルを1つにする指針を検討し、初めに思い浮かんだフレーズが「ハーモニー（調和）」です。債権回収業で「ハーモニー（調和）」を希求するための行動指針と、ステークホルダーの皆さんに満足頂開ける会社を作りたいという強い思いからおきなわサービサーは始まりました。



おきなわサービサーコーポレート・サステナビリティ宣言

健康経営優良法人2021（ブライツ500）認定

2022

メタボ体質改善支援プログラム実施

2021

「おきなわサービサー夢応援奨学金」を創設

2019

2018

喫煙者禁煙全力応援宣言

2018

健康経営優良法人2018（中小企業部門）認定

2017

平成29年度沖縄県健康づくり表彰
「事業所部門グランプリ」受賞

2017

社内ライブラリー開設

2017

スーパープレミアムフライデー導入

2014

東日本大震災事業再生支援機構へ社員派遣

2014

全国サービサー初「経営革新等支援認定機関」に認定

2011

東日本大震災被災者受入施設
「ゆいま～るの杜」開設

2002

「国家資格チャレンジ支援制度」導入

1999

県内の不良債権の処理及び流動化を促進し、
県経済の発展に寄与する目的で当社設立



未来の社員に持続的成長企業を

おきなわサービサー コーポレート・サステイナビリティ

当社は未来の社員に持続的成長企業を残すために、SDGs研究会プロジェクトの中で企業理念・国連のSDGsを踏まえ、社会において我々が重点的に取り組む課題（11のゴールと31のターゲット）を設定した「おきなわサービサーコーポレート・サステイナビリティ」を宣言します。債権管理回収事業の深堀りと同時に新たな関連事業分野にも目を向け、会社も社員も共に成長できる発展企業をめざします。

おきなわサービサーの取組み



01 ガバナンス

人材は最大の経営資源！

3 GOALS to 「ガバナンス」

- すべての社員に経営理念を浸透させよう
- すべての社員にとって素晴らしい職場を目指そう
- 質の高い内部統制で企業価値を高めよう



02 成長戦略

未来の社員が安心して
働ける持続的企業を！

3 GOALS to 「成長戦略」

- 徹底管理ビジネスノウハウのバトンを未来に継ぎ
つ
- ソリューションビジネスモデルを構築しよう
- 未来志向の経営をしよう（ビジョナリーカンパニーへの夢）



03 SDGs

企業は社会的存在、
CSRは企業のレゾナードール！

5 GOALS to 「SDGs」

- すべての社員に教育と挑戦の機会を与えよう
- すべての社員にジェンダー平等を実現しよう
- 人づくりで社会に貢献しよう
- 地域社会への利益還元を積極的に
- 沖縄の美しい海と豊かな自然を守ろう



人材は最大の経営資源！

「ガバナンス」のための3つのゴール

01 ガバナンス

人材は最大の経営資源！

3 GOALS to 「ガバナンス」

- すべての社員に経営理念を浸透させよう
- すべての社員にとって素晴らしい職場を目指そう
- 質の高い内部統制で企業価値を高めよう

GOAL 01

すべての社員に経営 理念を浸透させよう



- すべての社員に経営理念を浸透させよう
経営理念冊子、社の歴史を纏めたブランドブック等を作成するとともに、経営理念の理解度・浸透度を測る施策を実施する

GOAL 02

すべての社員に
にとって素晴らしい
職場を目指そう



● すべての社員の健康を守ろう

嘱託医による健康相談会の継続実施、人間ドック検査におけるオプション項目の会社負担を追加するとともに、EAP（従業員支援プログラム）導入を検討する

● 異次元の働き方改革の実施

柔軟な人事制度の構築と評価制度の充実化を図り、多彩な働き方についての検討を行う

● 子育て全力支援

出産祝い金の増額、男性職員の育児休業を推進するとともに、企業連携型託児所の設置を検討する

GOAL 03

質の高い内部統制で
企業価値を高めよう

- 過誤事例集の作成（原因・対策）

過去の検査・監査指導事項や苦情・過誤事例を集積して、過誤事例集を作成する

- 自主検査態勢の強化

受入から法定帳簿作成、業務モニタリングまで、エキスパート人材による適切なチェックができるように体制を整備する

- コンプライアンス研修の充実強化

現行のeラーニング「コンプラQ」による研修に加え、TARGET01の過誤事例集や社内規定の研修を行う

企業理念

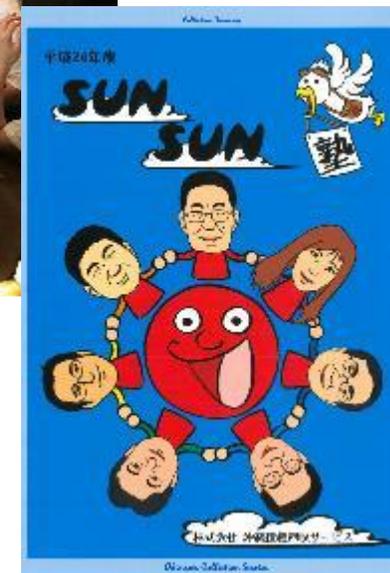
GOAL 01

企業理念浸透勉強会

企業理念を実感できる
職場を目指して

SUNSUN塾や管理職憲章の勉強会を通じた「マネジメント強化」などの様々な取組みを以前から実施しておりました。しかし、コロナ禍や多様性が求められる社会の中、より一層の企業理念浸透により、「仕事に誇り」を持てたり、仕事が「自分の成長とリンクして

いる」ことを実感できる職場の実現が必要だと考え、この勉強会は始まりました。勉強会を重ねるごとに、当社の企業理念体系が徐々に確立されてきました。その体系を基に、今後は企業理念を浸透させる施策の実施を通して、全社員が企業理念をより実感できる職場を目指します。



GOAL 02

産業医による
健康相談会働く社員を支える
「健康」

マンツーマンの健康

社員の健康維持と促進を目的として、毎月第2・第4水曜日に、産業医の先生によるマンツーマンの健康相談会を開催しています。日常で気がかりな健康に

関する相談だけでなく、毎年の健康診断の結果をもとに1人ひとりに合った具体的なアドバイスを行い、社員の健康管理サポートに努めています。

HEALTH

DIET

GOAL 02

健康にフォーカスしたイベントとして、毎年、ダイエットチャレンジを開催しております。挑戦者は6ヵ月間で体重測定時点の体重から7%減量を目標に、ダイエットに取り組みます。2022年ダイエットチャレンジでは15名の役職員が参加し、3名が目標を達成しました。



ダイエットチャレンジ

ダイエットで身も心も健康に！

従業員の「心と体の健康」の保持・増進を図ることを目的とした社内イベント！



社員の声

夕食の炭水化物抜きと就寝前の10分の柔軟体操・有酸素運動を継続できたことが成功要因でした。また、日々の体重計測とその公表も意識づけに有効でした。8ヵ月間で8kgの減量に成功し、血圧も安定して体調も良くなりました。

夕食の炭水化物抜きと就寝前の10分の柔軟体操・有酸素運動を継続できたことが成功要因でした。また、日々の体重計測とその公表も意識づけに有効でした。8ヵ月間で8kgの減量に成功し、血圧も安定して体調も良くなりました。



MANAGEMENT

GOAL 02



2022
健康経営優良法人
Health and productivity
ブライツ500

健康経営に全力投球！

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度において、健康経営優良法人2022「中小規模法人部門」に認定されました。認定を受けた中小規模法人部門12,255社のうち、上位法人には付加される「ブライツ

健康経営優良法人

「ブライツ500」認定

500」にも光栄ながら選定頂きました。また、2023年も継続して健康経営優良法人の認定を頂きました。社員を大切にせる企業文化構築に邁進し、健康経営を体現してまいります！

健康優良法人に
県内60社を認定

経済産業省

経済産業省は9日、日本健康会議が認定する「健康経営優良法人2022」を発表した。県内では大規模法人部門に13法人、中小規模法人部門が47法人と、合計60法人が認定された。

大規模部門の上位「ホワイト500」には、ANA沖縄空港、沖縄セルラー電話、日本トランスオーシャン航空、沖縄電力の4社が選ばれた。中小規模の上位「ブライツ500」には、沖縄債権回収サービス、沖縄ツーリスト、三崎工業、奥南施設管理、りゅうせき建設が認定された。

全国では、大規模の2299法人、中小規模の1万2255法人が認定された。

健康経営優良法人制度は、16年度に同省が創設した制度。認定で従業員や求職者、金融機関などからの評価を受けることが期待できる。

GOAL 03

コンプラQって？

企業が透明性のある事業運営を行うために必要不可欠な要素の1つに、コンプライアンス遵守が挙げられます。質の高い内部統制の実現のため、弊社では全役職員を対象にコンプライアンスに関する知識をクイズ形式で出題する「コンプラQ」を週に1回実施しています。また、年末にはコンプライアンス試験を実施し、知識の定着を図っています。

コンプライアンス試験で優秀な成績を収めた社員には表彰状と報奨金を贈呈し、学習意欲の向上を図っています。



指す！

知識の定着を目指す！

クイズ感覚で楽しく

コンプラQの全社取り組み

COMPLIANCE

GOAL 03

ハラスメントに対する意識UPで ガバナンスを向上させる

近年では、様々な言動がハラスメントとして認識されるようになってきています。ハラスメント問題が生じる会社は、個々の事案を解決したとしても、継続的かつ頻繁



に同様の問題が発生する傾向にあるため、ハラスメントの影響の大きさを認識し、適切に対応することが必要です。当社でも、特定社会保険労務士の先生によるハラスメント研修を実施致しました。様々なハラスメントの定義に加え、部下への正しい指導法やコミュニケーションの取り方など、様々なレクチャーをして頂きました。

ハラスメント 研修



GOVERNANCE



未来の社員が安心して働ける持続的企業を！

「成長戦略」のための3つのゴール

02 成長戦略

未来の社員が安心して
働ける持続的企業を！

3 GOALS to 「成長戦略」

- 債権管理ビジネスノウハウのバトンを未来に確実に
- ソリューションビジネスモデルを構築しよう
- 未来志向の経営をしよう（ビジョナリーカンパニーへの夢）

GOAL 04

債権管理ビジネス ノウハウのバトンを 未来に確実に



- コレクション事業（本業）の深耕
新たな取引ニーズの喚起、マーケット開拓などを通して、さらなる深耕拡充を図る
- 債権管理ビジネスのノウハウの定着と継承
アドバイザー専任制を導入し、経験やデータに基づく指導を行う
- 実務研修による回収担当者のスキルアップ
研修プログラムと研修ツールを整備、回収未経験者へも実務研修の機会を設ける

GOAL 05

ソリューション
ビジネスモデルを
構築しよう

- 事業再生・M&A・事業承継モデルの構築
事例や諸規定の整備・有資格者の増員等を行う

- 不動産ソリューション事業モデルの構築
事例や諸規定の整備・有資格者の増員等を行う

- 投資事業
事業再生・M&A・事業承継・不動産関連投資を行うと同時に、必要な兼業承認や免許の取得を検討する

- 新規ビジネスの研究開発業
開発戦略室を設置し、新規事業のデザイン、試行実施までを行う

GOAL 06

未来志向の
経営をしよう

～ビジョナリーカンパニーへの夢～



● 経営活性化戦略の構築

経営者通信簿の導入、自社株の報酬組入、資本政策の見直しを行う。
また役員定年制の見直しも検討課題とする

● 後継者育成

経営塾や座談会・異業種交流などを通して後継者を育成する

● 情報戦略の構築

情報戦略室を設置し、各種経営指標を分析して経営に情報提供する。
また社員向けにフィードバックを行う

GOAL 04

SKILL UP



後継者育成 セミナー

沖縄県経営者協会が主催する後継者育成セミナーに社員を派遣し、経営者に必要とされるリーダーシップや哲学といった知識を習得する機会を提供して

います。令和4年度は当社から1名の社員を当セミナーに派遣させて頂き、様々な企業様からの参加者との交流を通じた情報交換やスキルアップを図りました。

国内産業経済視察

企業発展と地域活性化につながる学びを

R4年10月、3泊4日のスケジュールで沖縄県経営者協会が主催する「九州経済産業視察」へ当社社員1名が参加させて頂きました。参加者のほとんどが異業種のため、有益な情報交換はもちろん、今後のビジネスにおけるネットワークが広がりました。この機会を通して培った知識や人脈をビジネスにつなげられるよう、日々尽力しております。



GOAL 05

M&Aセミナー
で講演！

沖縄県主催のM&Aセミナーで

講演を行いました

令和5年1月23日、沖縄県主催のM&Aオンラインセミナーで、弊社取締役ソリューションビジネス部部長の永浜が講演を行いました。表題を「なるほど・納得！ M & Aによる事業承継」と銘打ち、沖縄県の事業承継・M&Aを取り巻く環境、M&Aの流れやメリット、具体事例、ケーススタディなどを交え紹介しました。また、M&A当事者の譲渡会社元社長の友寄隆房氏も登壇し、M&Aに取り組んだ経験談を語って頂き、

当時の臨場感をお伝えできたかと思っています。今後とも企業への支援やセミナーでの講演などを通じてM&Aの普及に努めて参ります。セミナーの様子は、沖縄県の公式YouTubeにて公開される予定です。



M&A

III

GOAL 06

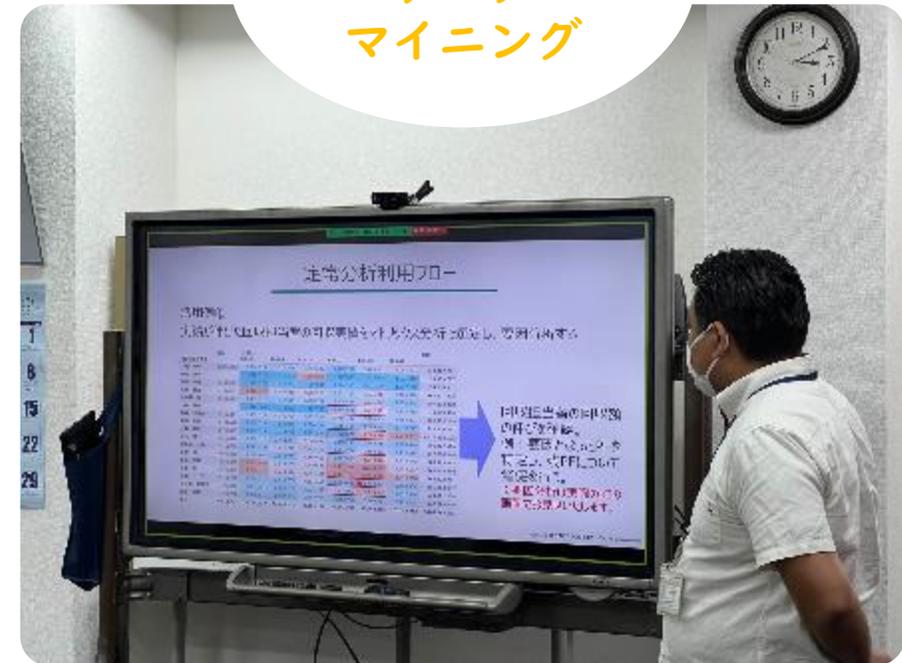
データの分析・活用で業務効率UP

創業以来、20年以上蓄積してきたデータを分析し、業績向上のため、現場へのフィードバックを日々行い続けています。

分析ソフト導入

様々な研究の中、当社の本業である債権管理回収部門において、データ分析ソフトの導入を決め

ました。解決したい課題を入力すると、自動的に課題に対する施策が生まれるというデータ分析ソフトです。膨大なデータの中からでも、スピーディーなデータ分析や意思決定が可能です。これらデータ分析と20年間の当社の経験値を合わせ、お客様への一層の貢献を果たします。

データ
マイニング

GOAL 06

デジタルリテラシー向上クラブ
デジタル人材を育成する！

今後のデジタル社会で生き抜ける
人材育成に注力！

デジタルリテラシー向上クラブは「デジタル人材の育成」と併せて、「社内のデジタル格差をなくす」の2つをミッションとして、令和4年7月に発足しました。プレゼンやフィールドワークを通して、能力向上に切磋琢磨しております。プレゼンなどで共有した情報は全社員に共



有するため「ワクテカ新聞（※右記参照）」という社内誌を定期的に発行しております。また、日々の活動にゲストとして他部門の方を招いて、情報提供してもらうなど、メンバーだけで持ちえない知識の共有も図っております。まだまだ手探りの中で行っている活動ですが、会社に貢献できるように、知恵を合わせて尽力しております。



DIGITAL



企業は社会的存在、CSRは企業のレゾンデートル！

「SDGs」のための5つのゴール

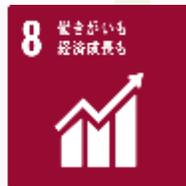
03 SDGs

企業は社会的存在、
CSRは企業のレゾンデートル！

5 GOALS to 「SDGs」

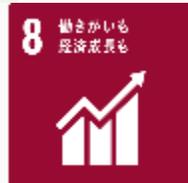
- すべての社員に教育と挑戦の機会を与えよう
- すべての社員にジェンダー平等を実現しよう
- 人づくりで社会に貢献しよう
- 地域社会への利益還元を積極的に
- 沖縄の美しい海と豊かな自然を守ろう

GOAL 07

すべての社員に
教育と挑戦の機会を
与えよう

- 継続的能力開発プログラムの実施
人づくり推進室を設置し、研修（社内・社外）の充実化を図るとともに、他社への出向及びトレーニング派遣を推進するなど、継続的能力開発プログラムの策定・実施を行う
- 国家資格チャレンジ支援制度による専門家の育成
人材育成プログラム・キャリア形成プログラムの強化と国家資格チャレンジ支援制度の拡充を行う（専門家育成担当を設置）
- すべての社員に読書の喜びを
（読書は知性と教養の完成を育む！）
毎月全社員に会社推薦図書を配布し、読書奨励を推進する

GOAL 08

すべての社員に
ジェンダー平等を
実現しよう

- 人種、国籍、性差、身体的特徴等の相違を前提とした既定の見直し
国籍条項、夫婦別姓の容認、同性婚の容認を前提とした規定の見直し（結婚祝い金、慶弔金等）を実施するとともに職場における男女格差の是正に取り組む

- 女性管理職の比率を30%へ（2024年3月までに）
女性管理職比率アップに向けたプログラムの策定、各種セミナーを実施する

- 女性役員の比率を30%へ（2026年3月までに）
女性リーダーの育成塾「WOMANリーダー塾」の開催、女性活躍推進プログラムの策定を行う

GOAL 09

人づくりで
社会に貢献しよう

- おきなわサービサー青少年育成塾の開設
スポーツ青少年支援や学習支援、マナーリテラシー教育等を行う

- 寄付・給付型の資金支援
おきなわサービサー夢応援奨学金を継続実施すると共に給付型の資金支援等を実施する

GOAL 10

地域社会への
利益還元を積極的に

● CSR予算の創設

経営計画ベースで税前利益の5%をCSR予算とする

● 貧困問題の支援

社会福祉協議会を通じた子供生活支援、母子家庭・貧困家庭への食糧支援プロジェクトの支援及び子ども未来プロジェクトとの協賛を行う

● 障がい者支援

障がい者雇用率の目標を5%として、障がい者支援を行う。また、おきなわサービサーボランティア倶楽部（有志）を創設し、障がい者スポーツ団体や障がい者助産施設への支援を行う

● おきなわサービサー冠大会の実施

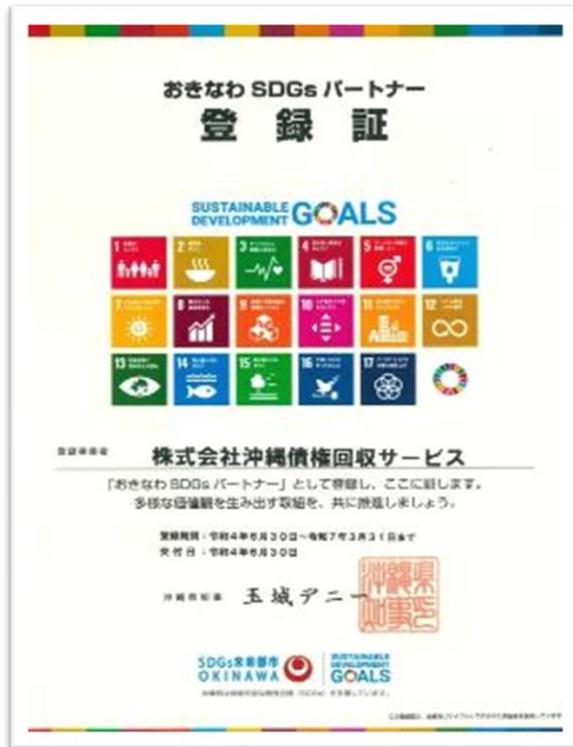
おきなわサービサー杯卓球大会の継続実施

GOAL 11

沖縄の美しい海と
豊かな自然を守ろう

- 環境美化（クリーン）活動
新たに創設するボランティア休暇の利用やおきなわサービサーボランティア倶楽部の活動により環境美化活動を支援する

- 脱炭素推進経営
すべての社用車をクリーンエネルギー自動車への切り替えを行う。
また、脱炭素推進賛助手当（申請方式・月額1～1.5千円程度、予算範囲内にて継続実施）を創設する



「おきなわSDGsパートナー」登録

地域と共に、SDGsに取り組みます

SDGs達成の貢献に向けて取り組む企業・団体等を登録し、企業・団体等の取組の見える化を進めることによって、県内のSDGsの主流化及び認知度向上を図ることを目的として沖縄県が

設置した登録制度において、R4年6月30日登録認定を受けることができました。おきなわサービスは、今後も意欲的にSDGsへの取り組みを推進して参ります。

SUSTAINABLE

GOAL 07

CHALLENGE

1人ひとりのスキルアップを会社の強みにH14年10月より国家資格チャレンジ制度を導入し、社員一人ひとりのスキルアップをサポートしております。令和3年度は

4名の社員が資格試験に合格しました。今年度も司法試験はじめ、税理士、中小企業診断士、宅建士など、多くの社員が資格取得に挑戦しています。

国家資格チャレンジ制度

1人ひとりのスキルアップを会社の強みに



CSR予算の計上

地域社会への利益還元を

CSR活動を促進し、地域社会への貢献をより充実した形で実現するため、今年度よりCSR予算を創設しました。経営計画ベースで税前利益の5%をCSR予算として計上しております。令和4年度は、本予算として3,360,000円を計上し、各施策の実現に役立てました。今後も継続・発展的にCSR活動に取り組んで参ります。

GOAL 07

食育セミナー!

心正しく
体よく
食を健康に

食育ってなに？

偏った栄養摂取、朝食欠食など食生活の乱れによる肥満・痩身傾向や生活習慣病など、健康を取り巻く問題が深刻化しています。当社でも例外ではなく、心身を健やかに保ち業務に取り組めるように講師の方をお呼びして「食育」セミナーを実施しました。食が心身や仕事に及ぼす影響などを学ぶことができ、仕事として「食育」を意識することの大切さを実感するセミナーでした。当社としても役職員が心身を健やかに保ち仕事ができる職場環境の一層の構築に邁進して参ります。

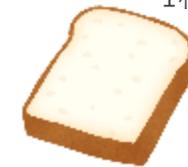
500mlに角砂糖×5個!?



スポーツドリンク



1枚に角砂糖×9個!?



食パン

食育

GOAL 09

高等学校・専門学校連携
コンソーシアム

本コンソーシアムは「地域産業中核的人材養成事業」として専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発実証目的で、文部科学省のバックアップにより沖縄モデルの開発を行おうと



いうものです。その活動の一貫で、陽明高校及び石川高校の1年生を対象に職業人講座として講義を担当させて頂きました。講義は、当社の企業概要、業界概要、金融リテラシーの基礎及び職業人として必要な能力・態度等に関する内容としました。この機会を通して職業人人生を振り返れたこと、このような場を頂けたことに感謝致します。



講義後の生徒さんによるアンケート（抜粋）

- ・お金について初めて詳しい話を聞き、将来を考えるきっかけとなった。
- ・今までに聞いたことのない職業でとても新鮮だった。
- ・サービサーがどんな職業なのか知ることができた。
- ・たくさんを経験することで色々な選択肢が広がると思った。
- ・今回の授業を受けて就職に興味を持つことができた。

CONSORTIUM

GOAL 10

卓球

夢応援奨学金の支給

未来の法曹育成をサポート

有能な人材の育成を図ることを目的とし、琉球大学法科大学院の学生を対象とした給付型奨学金制度を設け、経済的支援を行っております。今年度は、琉球大学法科大学院の学生3名に対し、計1,080,000円(360,000円の3名分)を支給いたしました。おきなわ



サービサーは、奨学金による経済的支援を行うことで、夢と希望を持った若い世代の大きな支えとなるように、取り組んでまいります。

おきなわサービサー杯
白熱！魂のスマッシュ！

令和元年度より地域貢献活動の一環として「おきなわサービサー杯卓球大会」を開催しております。令和4年4月17日に開催された今年度の大会では、男女計343名の選手が出場し、熱戦が繰り広げられました。

GOAL 10

ボランティアクラブ創設

地域社会の「力」に！

地域交流を通じた
食料支援

「地域社会への利益還元」や「環境美化活動」について、より積極的に関わろうという思いから、令和5年1月にボランティア倶楽部を創設しました。初回の取組みとして「ゴージャス理恵氏」へレトルトカレー及びカップラーメンなどの食料を支援させて頂きました。

ゴージャス理恵氏は、日頃から子育てや家庭のために一生懸命頑張っている沖縄県内の女性の方々へ食料支援などの応援を精力的に行っている方です。今後も、ボランティアクラブの活動を通して、食料支援をはじめ、地域社会の貢献へ努めます。

SUPPORT

BEACH CLEAN

GOAL 11

沖縄のきれいな海を次世代に

R4年9月24日(土)、北谷町のサンセットビーチにてビーチクリーン活動に参加しました。当社からは9名の役職員が参加し、灼熱の太陽のもと全員で協力して清掃活動に取り組みました。今後も、沖縄の豊かな自然を守る活動に積極的に取り組んでまいります。

ビーチ
クリーン活動

～ 今年のあゆみ ～ 2022 - 2023



コーポレート・サステナビリティ宣言
2022年2月



「おきなわSDGsパートナー」登録
2022年6月



夢応援奨学金贈呈式
2022年6月



国内産業経済視察
2022年10月



事業承継セミナー
2023年1月



ボランティアクラブ創設
2023年3月



国家資格チャレンジ制度
2022年4月

ビーチクリーン活動
2022年6月



高等学校・高専学校連携コンソーシアム
2022年10月

おきなわサービサー杯卓球大会
2022年3月

コンプライアンス試験表彰式
2022年4月



デジタルリテラシー向上クラブ
2023年7月



食育セミナー
2022年10月

企業理念浸透勉強会
2022年9月



メンタルヘルス研修
2022年11月

健康相談会
2022年12月



健康経営優良法人認定
2023年3月

ダイエットチャレンジ
2022年6月



データマイニング
2022年5月



後継者育成セミナー
2022年12月



ハラスメント研修
2023年1月



